

ネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワーク

下都賀地区生涯学習研究会機関紙
ねっとわーく

Network

第71号
令和7年12月発行

シリーズ「事例から学ぶ70」

貴重な体験活動

野木町立南赤塚小学校 教頭 牧野 堅一

本校の周りには田んぼが広がり、田に水を張ると、校舎はまるでモンサンミッシェルのようにも感じられる学校です。毎年、5年生が米作りに挑戦しています。地域の方に講師をお願いし、もみまき、田植え、稻刈りの体験を通して、食農教育を推進しています。

まずは、もみが育苗箱で育った様子に喜び、その後田植えを実施します。初めて田んぼに足を入れた感触が忘れられない、子どもたちは口々に感想を言っていました。田植え、稻刈りには、地域の講師の他に保護者ボランティアに協力をいただいております。昨年は豊作で、給食で食べたほか、5年生が袋詰めして全校児童に配布し、大好評でした。

田植えや稻刈りの体験をすることが少ない児童にとって、貴重な学びとなっています。この体験は、地域の方々の協力により成り立っています。今後も、地域とともにある学校として、地域と連携して子どもたちの成長を支援していきます。

学校を応援したーい29

学校の味方 『お助け戦隊ギオンジャー』

下野市立祇園小学校 教諭 飯島 久佳

祇園小学校には、教職員の手の届かないところに手を差し伸べてくださる心強い味方がいます。その名も「お助け戦隊ギオンジャー」。保護者（ボランティアの方々）や地域の方々で構成されているボランティアグループです。いつも、学校のために様々な取組をしてくださっています。廊下のライン整備やトイレ掃除、ミシンの使い方指導支援、夏休みの作品募集まとめ等、多種多様なお力添えをいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

廊下のライン整備やトイレ掃除などは、児童のいない放課後に来てください、ピッカピカに仕上げてくださいました。翌朝、登校して来た子どもたちが驚きの声を上げるほどです。また、「先生たちの助けになれば…」と、夏休みの宿題（絵画やポスター）の名前のチェックと、その後の梱包作業をしてくださいました。

素晴らしい方々に支えられ、祇園小学校の子どもたちは、今日も明るく学校生活を送っています。

今年の秋は例年に比べて残暑が長引き、12月に入り、急に寒さが増してきたように感じますが、皆様いかがお過ごででしょうか。

令和7年も残りわずかとなりました。多くの学校でふれあい学習が活発に行われ、地域の絆が一層深まっている様子がうかがえます。人と人との交流が広がり、心温まる一年だったのではないでしょうか。

この機関紙を通じて、皆様にほっとするひとときをお届けできれば幸いです。



ネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワーク

リレー「となりの社教主事60」

社会教育から見た、 教員の新たな役割

小山市立小山第一小学校 教諭 繩川 詠子

社会教育主事講習で私が得た最大の学びは、「人とのつながり」を軸に教員という仕事を捉え直せたことです。オンライン講習という環境ではありましたがあが、学校外の実践や地域の視点に触れ、教室中心の発想から一歩外へ出る契機になりました。

昨年度まで勤務した社会教育施設では、子ども、保護者、高齢者、NPO等の多様な利用者との関わりを通じて、学びは生涯に開かれていると実感し、視野が広がりました。今、学校に戻った私は、その経験を授業づくりや校務改善、地域連携に生かしています。

これからも「人とのつながり」を軸に、学校や家庭、地域が共に支え合う教育を実践していきたいです。



10月7日（火）生涯学習研究会第1回研修会報告
[城址公園ホール（壬生中央公民館 中ホール）にて]

「そうだ、熟議をしよう！～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進のための第一歩～」をテーマに第1回研修会を実施しました。

研修1では、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進～フェーズ2に向けた『熟議』『協働』『マネジメント』～」を演題に、東京都三鷹市教育委員会統括スクール・コミュニティ推進員であり、文部科学省コミュニティ・スクール推進員（CSマイスター）の四柳千夏子氏より、コミュニティ・スクール制度や学校・家庭・地域の『連携・協働』の意義についてご講話いただきました。大切なのは、「何のために」やっているのか、何を実現させていくのかを、地域と学校が安心して互いに意見を交わしながら、地域に「今ある」強みや魅力を最大限に生かしていくことの重要性を再認識することができました。

研修2では、「熟議マイスターになろう！～熟議体験を通してファシリテーションを学びましょう～」をテーマに、学校と地域が対話を通じてより良い連携・協働体制を築くための「熟議」の進め方について、ワークショップを実施しました。参加者はファシリテーターの役割を確認しながら、対話を通じて課題解決を図る意義を学び、今後の実践に向けた意欲を高めることができました。

**生涯学習研究会
第2回研修会の御案内**

日 時 令和8年1月27日（火）13:30～16:30
会 場 下都賀地区生涯学習研究会
内 容 講話：子どもが「居たい」「行きたい」「やってみたい」と思える居場所づくり
講師：文教大学人間科学部人間科学科准教授 青山 鉄兵 氏
対 象 社会教育主事有資格者、地域連携教員他
申込み 所属長あての別送付開催案内により、お申し込みください。

問合せ

発行

事務局

下都賀地区生涯学習研究会 ホームページでもご覧になります。【ふれあい学習課 情報誌・機関紙】で検索してください。

下都賀教育事務所ふれあい学習課内 TEL 0282-23-3422
E-mail shimotsuga-hureai@pref.tochigi.lg.jp

QRコード

EVERY GOOD LOCAL とちぎ
二次元バーコード